

軌道交通計画部部長が 比鉄道路会議に登壇

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタ
ツグローバル軌道交通計
画部の萩原崇之部長は10月
25日、フィリピン・マニラ
で開かれたフィリピン鉄道
路会議（主催＝同国運輸省）
に招待プレゼンターとして
登壇した。萩原部長はフィ
リピン鉄道訓練センターの
設立経緯、実施トレーニング
の内容、課題などについて



講演する萩原部長（オリコン
サルグローバル提供）

て講演した。

萩原部長は国際協力機構
（JICA）発注の「フィ
リピン鉄道訓練センター設
立・運営能力強化支援プロ
ジェクト」に総括として携
わった実績から、招待プレ
ゼンターとして同国運輸省
に推挙された。会議ではバ
ウティスタ運輸大臣が開会
のあいさつを行い、越川和
彦駐フィリピン特命全権大
使、坂本威午JICAフィ
リピン事務所長によるスピ
ーチなども行われた。

フィリピンでは鉄道整備
事業が拡大する中、鉄道人
材の育成が喫緊の課題とな
っている。鉄道訓練センタ
ーは2019年に大統領令
により運輸省の付属機関と
して設立。現在までに、鉄
道訓練センターで既存の鉄
道職員4000人のうち70
%が研修を終えている。セ
ンターでは、施工監理に従
事のマニラ地下鉄事業や

南北通勤線事業といった整
備中路線の運営・保守職員
に対する研修を含めると、
今後1万5000人程度の
鉄道人材を育成する計画
だ。

オリエンタルコンサルタ
ツグローバルは、フィリ

ピンの鉄道事業の業務拡大
を受け、2019年6月に
「フィリピン鉄道事業統括
室」を設立。都市鉄道の運
営・保守に関するコンサル
ティング業務を強化するた
め2024年4月に「O&M推進
室」を設置した。